

2022年（令和4年）
2月号・No.196

広報 よしか

第1回吉賀町花めぐりフォトコンテスト開催



吉賀町観光協会会長賞
福田和紀様

〒114 東京都中央区新富1-1-1
電話 03-5561-1111
FAX 03-5561-1112
E-MAIL yoshika@yoshika-town.jp
〒114 東京都中央区新富1-1-1
電話 03-5561-1111
FAX 03-5561-1112
E-MAIL yoshika@yoshika-town.jp

吉賀町の人口・世帯数
(令和3年12月31日現在)
人 □ 5,948人 (-10)
男 2,847人 (-4)
女 3,101人 (-6)
世帯数 3,090世帯 (-12)
(内は前号との比較)

吉賀町観光協会会長賞 受賞作品

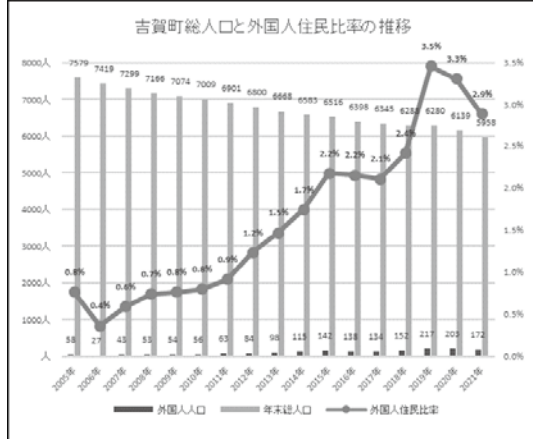


「石見の日」島根県知事 吉賀町訪問 (株)MAC視察

12月13日(月)丸山達也島根県知事が石見地方を訪問し、現地視察や意見交換を通じて地域の実情を直接把握する「石見の日」が、吉賀町で開催されました。今回の訪問で丸山知事は、県内で外国人住民比率が最も高い吉賀町の取り組みの紹介や外国人住民との交流を希望し、吉賀町立河内の(株)MACのご協力により、工場視察が実現しました。(株)MACは、平成11年から技能実習



技能実習生と丸山知事・岩本町長



生の受け入れを開始し、現在24名が実習しています。最新の自動裁断機による生地のカットと縫製の様子を丸山知事と岩本町長が見学しました。

吉賀町では、2005年(平成17年)の合併後外国人住民人口は年々増加し、2019年末には外国人住民比率3.5%と、出雲市を抜き島根県下トップになりました。令和2年、新型コロナウイルスの影響により出入国が停滞し、技能実習生の多くは帰国できずに在留期間の特例延長をしました。2021年秋ごろからは、出国が可能になった国への帰国者が増加した一方で、新規の技能実習生の受け入れは「水際対策強化に係る新たな措置」としていまだ停止されています。このため、当町の外国人住民比率は若干下がり11月末現在2.9%となりましたが、依然県内で一番高い割合となっています。



コロナワクチン接種会場の様子

岩本町長は、これまで取り組んできた、ごみカレンダーの多言語化や自動翻訳機の無償貸与をはじめ、町職員を対象とした「やさしい日本語」の研修や町封筒の多言語表記、企業訪問型日本語教室、日本語パートナー養成講座、コロナワクチン接種会場でのタブレットを活用した多言語対応などについて、資料を用いて丸山知事に説明しました。また、今後は「ご近所さん」として、地元住民と外国人住民との交流を大切にしていきたいとの思いを語り、公民館が主催した山菜イベントやグランドゴルフ大会、日本語パートナーによる町内名所めぐりツアー、外国人ゲストティーチャーによる小学校の総合的な学習の様子なども紹介しました。加えて、新型コロナウイルスの影響を大きく受けている外国人従業員を多く抱える企業に対する支援を丸山知事に要請しました。



町内名所めぐりツアー【平板の滝】

2022年3月20日(日)に多文化交流イベントを計画しています! 詳細は広報よしか3月号でお知らせします!

まちづくり計画の前期評価～具申書が出されました～

第2次吉賀町まちづくり計画は、平成29年から10年間のまちづくりの基本方針を示した計画です。本年度は、計画期間の中間年にあたることから、5年間のまちづくりの評価（前期評価）を行うことになっています。住民のみなさまを対象に行ったアンケートから得られた、まちづくりに対する満足度、重要度等の分析結果をもとに、まちづくり委員会において政策項目ごとに評価を行いました。

12月22日には、まちづくり委員会を代表して、会長の坂田紀之さんと職務代理者の澄川寛さんから、第2次吉賀町まちづくり計画（前期評価）についての具申書が、町長に手渡されました。評価に至る経緯等について説明を行うとともに、今後の町の政策に反映いただくよう要望しました。

具申書及び評価書、アンケート結果報告書については、吉賀町のホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。



問い合わせ先

吉賀町役場 企画課 ☎ (0856) 77-1437

吉賀町教育振興計画策定委員会からの答申書の提出

令和3年度に延べ6回の吉賀町教育振興計画策定委員会を開催し、吉賀町教育振興計画（第2期）案の作成が完了しました。

12月27日には、当該計画案に関する答申書が吉賀町教育振興計画策定委員会委員長河野洋司氏より中田敦教育長へ提出されました。

今後は、当該計画案に関する町民の意見募集（パブリックコメント）を実施するとともに、吉賀町教育委員会において内容の確認及び協議を行い、今年度中に吉賀町教育振興計画（第2期）の策定が行われる予定です。



問い合わせ先

吉賀町教育委員会 ☎ (0856) 77-1285

令和3年度島根県国民保護共同訓練（津和野町・吉賀町）開催

令和3年12月15日（水）吉賀町民六日市体育館において、国民保護法並びに島根県、津和野町及び吉賀町の国民保護計画に基づき、消防庁、島根県、津和野町、吉賀町及び関係機関等と共同した国民保護訓練が実施されました。

総務省消防庁国民保護運用室長から「国民保護の概要等について」の講演があり、その後図上訓練として、緊急対処事態事案（武装工作員の町内潜伏）発生に伴う住民避難の方法について訓練しました。関係機関として警察署、消防本部、消防団、自衛隊、民間交通会社の方々も来られ、それぞれの機関が連携して、住民の皆さんが安全に避難できる最善の方法について図上で検討を重ね、避難実施の計画である「避難実施要領」を作成しました。今回の訓練を通じて、改めて平素から準備を整えておくことの必要性や関係機関と連携強化を図っておくことの重要性について学びました。



問い合わせ先

吉賀町役場 総務課 ☎ (0856) 77-1111

日本赤十字社よりお知らせ



令和3年度日本赤十字社 活動資金（会費）へのご協力ありがとうございました。

日本赤十字社の活動は、皆様からお寄せいただく活動資金により支えられています。

吉賀町において日本赤十字社活動資金の募集を実施したところ、町民の皆様から1,186,400円の活動資金が寄せられ、日本赤十字社へ送金することができました。ご協力いただき、ありがとうございました。

日本赤十字社は、「苦しんでいる人を救いたい」という思いをかたちにして事業を展開しています。ご寄付は支援活動・救助活動に必要な物資の準備等に使用され、寄付をしてくださった方の代わりに日本赤十字社が「いのちを救う」「せいかつを支える」「ひとを育む」活動を行います。これからも人間の命と健康を守る活動を続けていくために、活動資金へのご協力をよろしくお願いいたします。



問い合わせ先

吉賀町役場 税務住民課 ☎ (0856) 77-1113

イクボス宣言・職員向けイクボスセミナーを開催



イクボス宣言

私は、「育てよし！元氣よし！住んでよし！の吉賀町」を実現するため、自らが次の事項に全力で取り組む「イクボス」となることを宣言します。

1. 私は、職員の話に耳を傾け、観察し、多様なライフや価値観を理解しよう努めます。
2. 私は、効率的に業務を遂行し定時に帰る職員を応援するために、変化を恐れることなく、職場環境や事務分掌の見直しに努めます。
3. 私は、業務効率向上とミス防止のため、コミュニケーションを大切に、笑顔溢れる職場を目指します。また、自らも笑顔でいるよう努めます。
4. 私は、仕事にやりがいや、人生に生きがいを感じられるようなワーク・ライフ・バランスの充実を重視します。
5. 私は、町内の企業や団体に、「イクボス」の動きが広がるよう応援します。

令和3年12月22日



吉賀町長

岩本一巳

岩本町長の「イクボス宣言書」

らったそうです。初めて娘に絵本を読み聞かせたとき、声をあげて笑って喜ぶ姿を見て「パパスイッチ」が入ったこと、子どもが体調を崩し、夫婦交代で休みを取って看病したとき、当時の会社の上司に「それって母親の仕事じゃないの？」と嫌味を言われ、こんな会社は成長しない、と退職したこと、実際に子育てをしながら出版社、書店、IT企業など9回転職し大手企業の部長まで務めた安藤さんの経験談や、「父親であることを楽しもう」「育児は期間限定のプロジェクトX」「育児は能力開発の機会」「子どもができればOSを入れ替えよう」「男の育児は質より量、イイトコドリ育児はやめよう」といった言葉は、子育て現役世代の女性職員に共感を、男性職員に危機感をもたらしました。また、すでに育児期を終えた職員にとっても、「育児と介護はやることは同じ、体重が20倍になっただけ」という言葉は、45～49歳以上の雇用者の9.9%（55～59歳では20.6%）が親等の介護をしている今の日本（H24就業構造基本調査）において決して他人ごとではなく、働き方・生き方を考える良い機会となりました。

12月22日（水）NPO法人ファザリング・ジャパン代表理事 安藤哲也さんをお招きし、イクボス宣言式を開催しました。去る10月27日に島根県が主催した企業向けイクボスセミナーをオンラインで受講した吉賀町長、副町長はじめ現管理職全員が、自らの「イクボス宣言書」に署名しました。（第5項目は各々オリジナルの宣言です。）安藤さんからは、「今日の宣言式はスタートです。宣言して終わりにならないように！」とのアドバイスをいただきました。

イクボスとは、今や「育児をしながら働く部下を応援する上司」だけではありません。イクボスとは、職場で共に働く部下・スタッフのワークライフバランス（仕事と生活の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者・管理職）のことを指します。

この日は、先だってイクボスセミナーを受講した管理職以外の町職員が、安藤さんのセミナーを受講しました。安藤さんの設立したNPO法人ファザリング・ジャパンの理念は「良い父親ではなく、笑っている父親になろう！」です。3人の子の父でもある安藤さんですが、最初から育児に主体的に関わることができたわけではなかったそうです。結婚し、子どもが生まれ、両親を頼ることができない状況で、今後も仕事でキャリアを積んでいきたいと希望を伝えてくれた妻に「妻の人生は夫のものではない」ことを気付かせても

島根県は働く女性の割合74.6%で全国第1位（H27国勢調査）、子育て中の女性の働く割合81.2%で全国第1位（H29就業構造基本調査）、合計特殊出生率1.69（R2人口動態統計月報年計）で全国第2位と、働きながら子育てをする女性が多い県です。ところが、日本の6歳未満の子を持つ夫婦の1日当たりの家事・育児関連時間は妻456分に対し夫83分（H28社会生活基本調査）となっており、多くの家庭において、女性の今までの役割に、仕事という役割が「純増」し、女性への負担が大きくなっているのかもしれない。確かに、「男は外で仕事、女は家庭」の時代は終わりました。女性の社会参画や女性活躍が謳われる現代においては、男女差や年齢差を超えて互いを理解する、尊重する、分担することが求められるのではないのでしょうか。

新しい移動図書館車の名前が決まりました！

現在使用している移動図書館車「みたい号」の老朽化により、新しい移動図書館車を購入します。

新しい車の名前の決め方を図書館協議会において協議し、町内の小中学生にアンケートをお願いすることになり、昨年の11月に依頼したところ、187人から回答をいただきました。

アンケートの結果は僅差ではありましたが、今のまま「みたい号」がいいという回答が多い結果でした。

また、新しい名前がいいという回答の中には、素敵な名前もありましたが、「みたい号」がベースになった名前が約3割あり、子どもたちに「みたい号」という名前が浸透しているということも分かり、最終的に今と同じ『みたい号 ～(み)んなが(た)のしみ(い)どうとしょ号～』に決定しました。





新しい車は2月中には納品の予定です。楽しみにしていてくださいね。

問い合わせ先

吉賀町 教育委員会 ☎ (0856) 77-1285

益田税務署からのお知らせ

税務署の申告会場の開設期間は1月25日（火）から3月15日（火）までです

<p>申告会場の受付時間 8:30～16:00</p>	<p>スマホから確定申告</p>	
<p>土曜・日曜・祝日の執務は 行っていません</p>	<p>新型コロナウイルス感染リスク軽減</p>	<p>確定申告書等作成コーナー 国税庁 HP</p>
<p>申告と納税は期限内に！</p>	<p>1 密を作らない</p>	<p>1 スマホ専用画面</p>
<p>所得税及び復興特別所得税・贈与税の申告・納税は 3月15日（火）まで</p>	<p>感染症防止の観点から 確定申告会場の混雑緩和のため 会場への入場には「入場整理券」が必要です。 ※申告書など書類の提出のみの方は、入場整理券は不要です。</p>	<p>給与所得、雑所得や一時所得がある方など、多くの方がスマホ専用画面をご利用いただけます。</p> <p>申告書の作成 はこちらから</p>  
<p>個人事業者の消費税及び地方消費税の申告・納税は 3月31日（木）まで</p>	<p>2 入場整理券</p>	<p>2 申告書作成・送信</p>
<p>便利で確実な振替納税をご利用ください 【令和3年分の振替日】</p>	<p>入場整理券は、会場当日配付。 LINEから、事前発行もできます。 ※国税庁LINE公式アカウントを友だち追加してください。</p> <p>友だち追加は こちらから！</p>   <p>※令和4年1月中旬から運用開始</p>	<p>◆申告書を作成 画面の案内に従って金額等を入力し作成。</p> <p>◆申告書を送信 ○マイナンバーカード方式 ○ID・パスワード方式 いずれかの方法で送信</p> <p>※印刷して所轄の税務署へ提出することもできます</p>
<p>【所得税及び復興特別所得税】 4月21日（木）</p>		
<p>【消費税及び地方消費税（個人事業者）】 4月26日（火）</p>		

詳しい情報は国税庁HPへ

※不動産の売却や贈与税の申告相談を希望される方は、担当者が従事している3月1日から3月15日までの火曜日から金曜日にお越しください。

問い合わせ先

益田税務署 ☎ 0856-22-0444

鹿足郡リサイクルプラザコラム

鹿足郡リサイクルプラザでは、一般家庭から出る不燃系の廃棄物選別作業や施設見学、環境学習（リサイクル工房含む）を行っています。また、学校や公民館等に職員が出向いて行う「出前講座」もしています。ゴミの出し方やリサイクルの行方について職員が分かりやすく丁寧に説明いたします。ご要望等ございましたらお気軽にご相談ください。



ゴミの出しかた



問い合わせ先

鹿足郡リサイクルプラザ ☎ (0856) 77-1568

人権週間のとりくみ

日本では、12月10日の「世界人権デー」の前1週間を「人権週間」として、全国各地で啓発活動が実施されます。

吉賀町では12月6日に、人権擁護委員が町内の保育所や学校、団体、企業等を訪問しました。啓発物品を配布し、人権についてそれぞれの立場で取り組んでいただくようお願いをしました。また、広報車で町内を巡回して、人権週間のPRを行いました。

また、12月14～16日には、町内の保育所を訪問し「人権の花」運動を実施しました。各園の年長児ひとりひとりにヒヤシンスの鉢植えを贈り、『おともだちとけんかしちゃうときもあるかもしれないけど またあそぼう といえるといいですね。やさしいところでそだてて かわいいはなを さかせてください。』とお願いました。ひとりひとりみんな違う、キラキラした笑顔がとてもかわいらしく素敵でした。



吉賀町米食味選手権結果発表及び米のコンクール、コンテスト受賞報告

吉賀町では米産地のPRとして、これまで米・食味分析鑑定コンクール及びお米日本一コンテスト in しずおかへの選抜を実施してきました。昨年度からは選抜で出品するだけでなく、町として優れた生産者を表彰し、米作りへの意欲を高めてもらうことを目的に吉賀町米食味選手権を開催しています。表彰の要件は食味値80点以上かつ整粒歩合75点以上の検体を出品した生産者、生産者組織を優秀賞とし、そのうち食味値上位5名を金賞としました。今年度の結果は、以下のとおりとなりました。

賞	氏名	品種
金賞	滝口 素行	コシヒカリ
金賞	土井 義則	あきさかり
金賞	土井 義則	きぬむすめ
金賞	潮 竜太郎	きぬむすめ
金賞	北川 智利	コシヒカリ
優秀賞	平岡 勝美	コシヒカリ
優秀賞	永安 誠	きぬむすめ
優秀賞	土井 義則	近畿33号
優秀賞	注連川の糧	つや姫
優秀賞	土井 義則	ゆうだい21
優秀賞	潮 竜太郎	コシヒカリ
優秀賞	齋藤 盛彦	コシヒカリ
優秀賞	助はんどうの会	コシヒカリ
優秀賞	桑原 達典	きぬむすめ
優秀賞	柿木小学校	コシヒカリ
優秀賞	中村 登	コシヒカリ

優秀賞を受賞した柿木小学校は令和3年11月27日に静岡県小山町で開催された第23回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会の学校部門において金賞を受賞しました。小学校部門における金賞受賞は吉賀町初の快挙となります。柿木小学校が出品したお米は大井谷の棚田において、棚田オーナー制度で栽培したコシヒカリになります。このことについて12月17日に、栽培に取り組んだ5年生6年生を代表し、6年生5名と校長先生、生産者の助はんどうの会が吉賀町役場を訪れ、町長、教育長に受賞報告をおこないました。

また金賞受賞の土井義則氏は第23回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会において都道府県選抜代表お米選手権特別優秀賞、同じく金賞受賞の潮竜太郎氏は第18回お米日本一コンテスト in しずおかにおいて入賞をそれぞれ受賞しました。

選手権は来年度も引き続き実施予定で、生産者の米作りへの意欲向上、良食味産地としてのPRを行っていきます。



2 サンネットにちはら番組表

2022

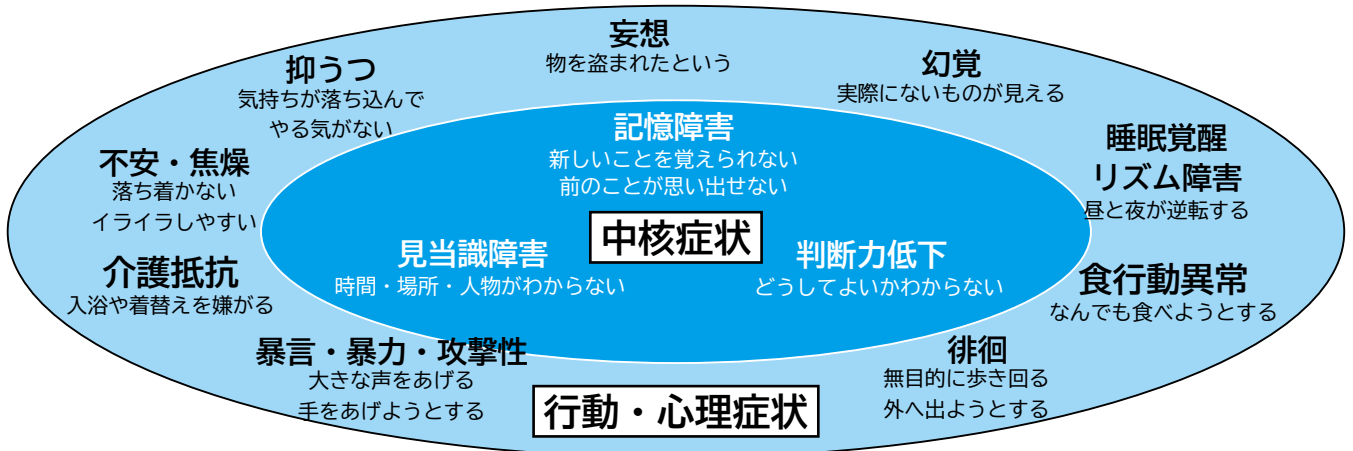
※ ●1Hごとに放送 ◎2Hごとに放送 ●3Hごとに放送 ○4Hごとに放送 [特] 特別番組
 [字] 耳が不自由な方や声が聞きとりにくい方にもわかりやすいよう文字を表示しています(隔時間)

日	月	火	水	木	金	土
毎週 月曜日～金曜日		1	2	3	4	5
■みんなでラジオ体操 時間 6:00、7:00、7:30、8:00、8:30 ■みんなのつわの体操 時間 みんなでラジオ体操終了後 6:30、15:00、15:30 16:00、16:30 ☆テレビの前で楽しくできる介護予防体操		9:00 ●はじめての 菜園生活。	9:00 ●神主と学ぶ 日本神話	9:00 ●県立中央病院 えにし ～扉の向こうに～	9:00 ●CATV情報ネット しまね	6:00 ●ニュース サンネット [字] ニュース終了後 ●かのあし安全 安心だより
6	7	8	9	10	11	12
6:00 ●ニュース サンネット [字] ニュース終了後 ●かのあし安全 安心だより	9:00 ニュース・サンネット 総集編(1月放送分)	9:00 ●島大病院ちょっと 気になる健康講座 9:30 ●出雲のほそ道	9:00 ●あいラブせん りゅう(宮城) 9:30 ●気仙沼めつけ (宮城)	9:00 ●お地蔵 ものがたり 9:30 ●探偵社、ぶらり。	9:00 ◎新日本紀行 ふたたび 【風の町にうたが舞う】 10:00 ◎新日本紀行 ふたたび 【だるまの郷にくらす】	6:00 ●ニュース サンネット [字] ニュース終了後 ●地域で育てる ～高校生のしまね留学～
13	14	15	16	17	18	19
6:00 ●ニュース サンネット [字] ニュース終了後 ●地域で育てる ～高校生のしまね留学～	9:00 ○第3回全国未成線 サミットin浜田 [特]	9:00 ●はじめての 菜園生活。 9:30 ●釣りしんちゃい!	9:00 ●神主と学ぶ 日本神話 9:30 ●わがと家の人々	9:00 ●県立中央病院 えにし ～扉の向こうに～ 9:30 ●しまねの健康づくり プラス1(ワン)	9:00 ●CATV情報ネット しまね 9:30 ●のんびり安来 ～山城攻略編5～	6:00 ●ニュース サンネット [字]
20	21	22	23	24	25	26
6:00 ●ニュース サンネット [字]	9:00 ◎安野光雅先生を 偲ぶ会 [特]	9:00 ●島大病院ちょっと 気になる健康講座 9:30 ●出雲のほそ道 13:30 竹島の日【生中継】	9:00 ●いい伊豆 みつけた(静岡) 9:30 ●ふるさと歴史 発見!(静岡)	9:00 ●お地蔵 ものがたり 9:30 ●えきぐる! ～木次線沿線地域の 楽しみ方ガイド～	9:00 ◎新日本紀行 ふたたび 【風の町にうたが舞う】 10:00 ◎新日本紀行 ふたたび 【だるまの郷にくらす】	6:00 ●ニュース サンネット [字]
27	28	島根県議会定例会「生放送」			竹島の日 記念式典【生中継】	
6:00 ●ニュース サンネット [字]	9:00 ●野見宿禰赤名 相撲甚句会 [特]	112chで島根県議会定例会本会議の様態を放送します ◆放送日時◆ 10:00～ 放送開始 2月14日(月)、21日(月) 24日(木)、25日(金)、28日(月) 【112chの視聴方法】 ■リモコンの“11”を押しチャンネルを111chに合わせた後 チャンネルボタンの“上矢印 または +”を1回押す			111chで生放送します 放送日:2月22日(火) 放送時間:13:30～16:00(予定) 島根県民会館 中ホールでおこなわれる「竹島の日 記念式典」の様態を生中継でお送りします (島根県ケーブルテレビ協議会制作)	
特別番組				ケーブルセンター受付時間		
◆安野光雅先生を偲ぶ会 津和野町出身で令和2年12月24日に94歳で亡くなった画家 安野光雅さんを追悼するために 津和野体育館でおこなわれた「安野光雅先生を偲ぶ会」を放送 古里を思い、地元とも温かい交流を続けた生前の人となり振り返る(サンネットにちはら制作)				サンネットにちはら Tel 74-2099/Fax 74-2667 平日 8:30～17:15 (土・日・祝はお休みです)		
◆第3回全国未成線サミットin浜田 全国にある「未成線」を活用する自治体、団体が集まり 開催したサミットの様態を放送 (石見ケーブルビジョン制作)		◆地域で育てる ～高校生のしまね留学～ 令和3年度は県外から230人の留学生が島根県内の 高校へ入学している。横田高校、吉賀高校、三刀屋 高校の「しまね留学」の取り組みを紹介		緊急連絡先 セコムコントロールセンター Tel 0852-28-0016		

※編成の都合上、番組・内容が変更になる場合があります あらかじめご了承ください ※変更の際は111chのデータ放送等でお知らせします

認知症について

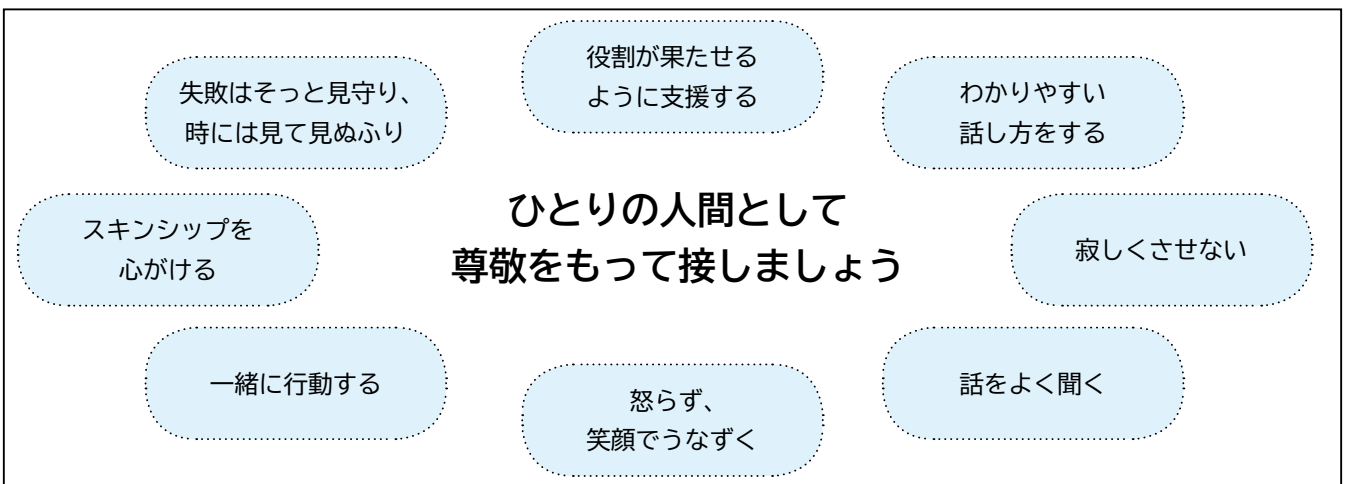
中核症状（認知症の基本的な症状）と
 行動心理症状（身体・心理・社会的な影
 響が加わって起こる症状）



認知症になると何も分からなくなり、徘徊や妄想、興奮など不可解な行動を起こすと考えている人たちがいます。たしかに認知症の人には、直前のことを忘れたり、今いる場所が分からなくなる、あるいは親しい人のことが分からなくなるなどの症状が現れてきます。しかしこれは認知症という「病気」が原因で起こっていることなのです。私たちでも今いる場所が分からなければ、帰ろうとします。もしこれを周囲の人が止めたり、帰れないように部屋に鍵をかけたりしたら、私たちでも大声をあげたり興奮したりするのではないのでしょうか。「もし自分がそういう状況だったら・・・」ということを考えてみると認知症の人の行動は不可解でも何でもないので。

もの忘れも誰にでも起こるものです。私たちでも「あれ？今ここに何をしにきたんだっけ？」と思う体験をしたことがあるはず。しかし何をしに来たのかは、たいてい後で思い出すことが多いものです。もし思い出すことができず、しかもそのような状況が頻繁に起こったらどうでしょう。認知症の方は、このもの忘れが原因で不愉快で不安な日々を送っているのです。もの忘れを中心とする認知症という病気は、決して楽な病気ではなく、何より本人自身が日々つらい思いをしているのです。

認知症になると、仕事や家事など普段何気なく行ってきたことに失敗が見られるようになります。私たちでも失敗すると嫌な気分になりますし、今度はうまくやろうと思うでしょう。しかし認知症の方の場合、このような失敗がだんだんと大きなものになっていきます。認知症の方は、病気が原因でこのような失敗が起こっているということは理解できなくても、自分がこれまでうまくやってきたことができなくなったことには気づいています。さらに仕事上の失敗や家事の不手際が目立つようになり、周りの人たちからも指摘されるようになるために、悔しい思いをしたり、少しずつ自信を失っていったりするので。これは何より認知症の方本人にとって非常に悔しい体験なのだということを理解することが必要でしょう。



出典：認知症介護研究研修センター

認知症・介護に関する相談は、吉賀町保健福祉課（☎ 77-1165）又は地域包括支援センター（☎ 77-3123）まで

「私たちの健康は私たちの手で」 **食育**コーナー



**吉賀高校で生活習慣病予防のための
 スキルアップ事業を開催**

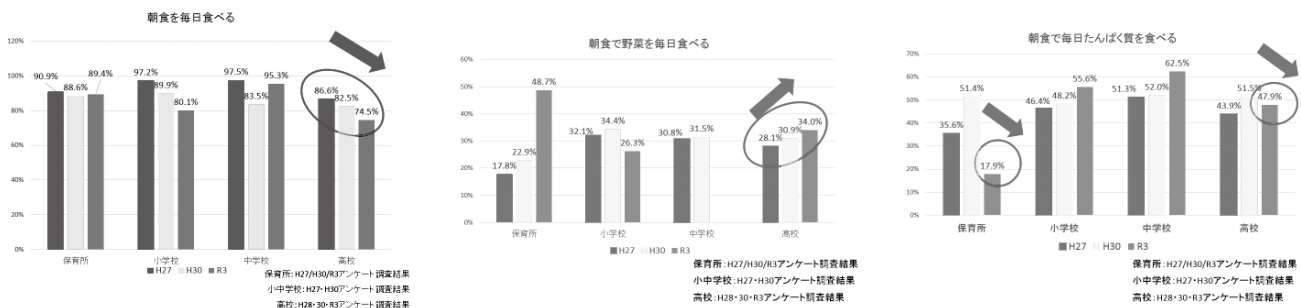
11月16日、吉賀高校で3年の生徒14人を対象に生活習慣病予防のためのスキルアップ事業を開催しました。この事業は町食生活改善推進協議会が中心となり、吉賀高校3年生を対象に、社会人となり自立していくために、まず「食べること」の大切さを知ること、「朝食をしっかりと食べること」「偏った食べ方をせずにバランスよく食べること」で「健康」を維持できることを学んでもらうことを目的として毎年開催しています。今年で5回目となります。

最初に町食生活改善推進員より、朝食の摂取率について、今年度のアンケート結果をもとにお話ししました。今年の吉高生の朝食摂取率は74.5%で前回の調査よりも下がりました。高校生の朝食の摂取率がだんだん下がっているのが気になるところです。続いて「偏った食べ方をしないでバランスよく食べる」ことについてお話ししました。アンケートの結果、吉賀町の子どもたちが朝食で野菜を毎日食べている割合を示しました。小学生、中学生、高校生とも朝食に野菜を食べる割合は3割前後となっています。また、朝食でたんぱく質を毎日食べている割合は小学生、中学生、高校生とも4割から5割前後となっています。特に主食、主菜、副菜をそろえて食べることの大切さをお話ししました。

お話しの最後に、「私の体は私のものだけど、私だけのものじゃない！自分一人で生きているわけではない、つながれた命で生きています。将来、あなたも命をつなぐ側になるかもしれません。後悔しないために、自分が今できることは何か考えてみよう。小さなことから1つでも始めてみよう。想像力を働かせて、素敵な大人になってください。」とメッセージを送りました。

その後、5つの班に分かれて、「ほうれん草と鮭の和風パスタ」「にんじんと大根のひらひらごまサラダ」「ケンチョウ」「チーズ蒸しパン」の4品をそれぞれの班で作りました。生徒の皆さんからは「話を聞いてから毎日ちゃんと朝ご飯を食べるようになり、習慣づけられたので良かったです。これからも家で料理をしていきたいと思いました。」「自炊の参考にしたいと思います。将来の自分の生活に生かし、健康な体を作っていきたいと思います。」などの感想をいただきました。

これから社会人となり、自立していくために、健康であることが大事です。そのためには毎日の食事が基本となります。「食」という身近なテーマについて正しい知識を身につけ、健康な体を作り、青春を満喫してほしいと思います。



子育て世代
包括支援センター **ぴよぴよ** だより

町内の保育所や子育てサロン、子どもの育ちに関することをお伝えしていきたいと思ひます。

今月は **ななこう保育所** です。

園名 社会福祉法人七光保育所
住所 吉賀町七日市 467 番地 2
電話 0856 - 78 - 0310
☆ホームページもごらんください！☆

大好きからはじめよう！0.1.2才児

絵本だいすき！2才児 図書館にお出かけ！！



働くくるま大好き！1才児 楽しかった町内バスツアー！



おべんとう製作！そして本物のおかず一品作り

次はどんな車がくるのかなあ



みんなの芸術作品を大蛇に！



夢中になる・ワクワクが止まらない芸術教室！



窓ガラスも皆のキャンパスに



大好きがどんどん膨らんでく！3.4.5才児

吉高生と楽しい製作活動

吉賀町立図書館

「クリスマスお楽しみ会」

12月25日、館内でお話の読み聞かせや工作などのお楽しみ会を開催しました。昨年より新型コロナウイルス感染症の状況が収まらず、こうした行事はなかなかできませんでした。

今回は、感染症対策に配慮しながら開催しましたが、参加されたみなさんの笑顔のおかげで図書館も明るい雰囲気になりました。お話はロバート・



バリー作の『おおきいツリー ちいさいツリー』などでした。工作は松ぼっくりを使ったクリスマスツリーやしおりなどを作りました。また今年も安心して楽しめるイベントに取り組んでいきますので、どうぞご参加ください。

【展示コーナーの本】

1月には芥川賞と直木賞の発表があります。この文学賞は関心も高く、候補になった作品もよく貸出されます。どの作品が受賞するのかを読んで予想されるのも良いかもしれません。

あわせて、成人の日になみなみ若い人に贈る本を並べます。読書が心を和ませ、新たな勇気を与えてくれることでしょう。若い人に限らず、幅広い世代に楽しめる作品がありますので、どうぞご覧ください。

《ベスト・リーダー！12月》

書名	著者	著者
「逃げる女」	青木 俊	著
「ブルースRed」	桜木 紫乃	著
「君の顔では泣けない」	君嶋 彼方	著
「氷の鎖」	久和間 拓	著
「ボーダーライト」	今野 敏	著

《図書館利用状況12月》

- 貸出総数 2,700冊
- 貸出人数 339人
- 来館者数 393人

【図書館の休館日】

・毎月曜日と祝日

【図書返却について】

・町内の返却ポストは
柿木・七日市公民館

今月の本の紹介

ベラボーな生活
 コミュニティカフェ
 戦う女、戦えない女
 大人のための暗算力
 オレの椅子をつくる
 色鉛筆レッスンノート
 散り椿
 ねむり
 ふたりみち
 風魔 上下
 猫がいなけりや息もできない
 しない。
 ネコのホームズ
 あったかいな

図書室だより

柿木『図書だより』

開館 9:00~16:00 (平日)
 *毎月曜日と祝日が休館日です
 *第2、4の土日は9:00~16:00
 電話 79-2553
 島根県鹿足郡吉賀町柿木 79

2月14日聖バレンタインデーの日。日本では女性が男性にチョコレットを送り、愛の告白をする日として知られる「バレンタインデー」。しかし元来、この日はローマ司祭バレンタインの殉教日で、キリスト教の祭日に当たります。実は、この日にチョコレットを贈るという習慣は日本だけにチョコを贈ろう」というキャンペーンを行ったのが始まりです。現在のように行事として定着したのは1975年あたりからでした。最近では自分へのご褒美として少し奮発される方もられるとか。楽しみですね。

- 玄有宗久
- 齋藤 保
- 林田敏子
- 鍵本 聡
- 谷進一郎
- 生田貴子
- 葉室 麟
- 村上春樹
- 山本幸久
- 宮本昌孝
- 村山由佳
- 群 ようこ
- 南部和也
- くすのきしげのり





町長コラム

Vol. 47

吉賀町長
岩本一巳いち
市の復活で

日本全国には、「〇日市」といった定期市の名残である地名が至る所に存在しています。吉賀町にも皆さんご承知のとおり六日市、七日市という地名があります。その名のとおり、両地区では、毎月「六」や「七」が付く日に市が開かれています。（ちなみに「吉賀記」では月に六度、七度の市と記されており、諸説あります。）同様の地名は、全国に一体どの位あるのでしょうか？インターネットで検索してみると「六日市」の場合ですと「六日町」という地名を含めて32件、「七日市」の

場合は、43件あるようです。近くの広島県にも「五日市」や「廿日市」といった地名も存在しています。

このような場所は、概ね市場町として発達したことに由来しています。当町の場合も街道の要所として宿場の役割を担い、また街道に参勤交代道としての通行もあつたことから、本陣も定められました。地形的にも高津川支流を集める盆地であることから周囲の農山村から産物が集まり、街道の往来とともに市が興ったと言われています。

さて、吉賀町誕生直前に（旧）六日市町が発行した「水源のまち半世紀」という書物の中に、昭和30年代当時の朝倉公民館近くの写真が掲載してあります。この写真は、公民館近くの民家前で陶器の露店が行われているもので、様々な露天商が来て大変賑わっていたことが紹介されています。現在では、このような風情ある様子を見る機会が少なくなりました。しかし、朝倉地区では、長い年月を経て、数年前より地元有志の皆さん

のご協力で「あさくら市」が始まっています。毎月第1・3金曜日の2回（1・2月はお休み）の開催で、有志の皆さんがいろいろな産品を持ち寄っての開催となっています。私は、この市に約2年ぶりとなる12月17日（金）に立ち寄りさせて頂きました。当日も野菜、もち、干し柿、ミニトマト、漬物などたくさん品揃えとなっていました。また、会場には、地元住民の皆さんが集い、産品を買い求めたり、甘酒を飲んだりとても和やかなムードでありました。

当地区の場合には、市（いち）の復活により賑わいが創出され、皆さんの交流と親睦によって、一段と地域の繋がりと絆が深まっているのではないのでしょうか？当日、市でお世話をしておられる方に市に来られた方の素晴らしい笑顔を見せ、本当に心和むひと時を過ごすことが出来ました。



現在の「あさくら市」の様子

昭和30年代の様子
「水源のまち半世紀」より

全国都道府県対抗

eスポーツ選手権3位報告会

12月1日、吉賀高校にて、全国都道府県対抗eスポーツ選手権、モンスターストライク部門少年の部、全国3位の報告会が行われ、町長からお祝いの言葉並びにお祝い金の贈呈がありました。

全国大会に出場した山田伊吹君、兒玉康生君からは、「上には上がいることを知った。もっとレベルをあげていきたい。」と、次に向けての意欲的な感想を伺うことができました。

今後の地域クラブeスポーツ分野メンバーの活躍に期待しています。



テニス県大会優勝・全国大会へ

MUFG杯(U16) 島根県大会が12月4〜5日に松江で開催され、当町より2名出場しました。加藤那菜さん(吉賀中3年)は今大会第1シード。準々決勝までは相手に1ゲームも与えず勝ち上がり、翌日、準決勝を6-2、6-2、決勝戦は6-1、6-2で貫禄勝ちし優勝(2連覇)しました。この大会は中国大会がなく県優勝で全国大会に出場できる唯一の日本テニス協会主催の大会で、加藤さんはこれで2年連続の全国大会を決めました。第1シードというプレッシャーも実力で跳ね返し順当優勝は見事です。このMUFG杯全国大会は岩本晋之介さんが3年連続出場、加藤さんが2年連続出場を決めていましたので、当町から5年連続という記録を作りました。全国大会は高校生になった4月上旬に名古屋市で開催されます。皆様の応援よろしくお願いたします。



ジュニアテニス・周南大会

周南ジュニアテニス大会が12月4日にキリンビバレッジ庭球場で開催されました。吉賀町から山口県登録している5名の小学生が出場しました。上級女子では河口菜々美さん(六日市小4年)が中学生相手に準優勝。中級女子ではこれも上級生相手に片上碧さん(七日市小4年)が準優勝。萬行栞恋さん(六日市小4年)が3位になりました。片上龍之介さん(七日市小2年)と河口依鈴さん(六日市小2年)はカテゴリーを上げ中級に出場しましたが決勝トーナメントに進出できませんでした。しかし小学2年生では山口県内トップのふたりですので周囲の注目をあびていました。5名の当町小学生は山口県トップ選手まで成長していますので、今後は先輩OB達のようにならなうに中国大会優勝を目指します。



テニス・2名が全国大会へ

日本プロテニス協会(JPTA)のジュニアトーナメント石黒杯の中国地区大会が12月11日に広島翔洋テニス場で開催されました。U10女子の部において、第1シードの河口菜々美さん(六日市小4年)が優勝し、第2シードの片上碧さん(七日市小4年)が3位になり、2名は2月に福岡県北九州市で開催される全国大会に初出場を決めました。この世代の吉賀町の子供達は県並びに中国地区でもトップクラスの選手が複数人育っており、先輩達のように将来、インターハイや国体の島根県代表選手として活躍することを目標に練習に励んでいます。





森の教室が開催されました

令和3年12月15日双葉保育所において森の教室が開催されました。

これは、公益社団法人 国土緑化推進機構が「森林が持つ様々な役割や大切さ」を伝える為に全国を巡回して行うプロジェクトです。

今回はコロナ禍により東京のスタジオと保育所をオンラインで繋いで実施しました。

園児たちは、スクリーンに映しだされた森のお姉さんとキャラクターの森林の役割についての説明を熱心に聞き、元氣いっぱい森の体操をおこないました。

その後園庭に移動し、森林インストラクターの指導によりクヌギとウバメカシのどんぐりをプランターに植えました。今後大きく成長したら移植する予定です。

この活動は皆様から頂いた緑の募金を財源に行っています。今後もご協力をお願いいたします。



第100回全国高校サッカー選手権大会出場

サッカー選手権大会出場

大社高等学校サッカー部が去る11月13日に県大会決勝戦で、2大会連続30年ぶりの連覇を果たし、12月28日から東京都などで開催される全国大会への切符を手にしました。

大社高校サッカー部には、六日市中学校出身の神手プラナヤマ晃明さん（2年生）が所属しています。12月21日に、保護者の神手英樹さんが表敬訪問され、岩本町長から激励の言葉が送られました。

全国大会では、2回戦で前回優勝の青森山田高校と対戦することが決まっております。神手さんは「強豪校と対戦できることを選手たちも楽しみにしている」と語りました。

今後も神手プラナヤマ晃明さんのご健闘をお祈りします。



男子第72回全国高等学校駅伝競走大会出場

駅伝競走大会出場

全国高校駅伝の島根県大会が去る10月30日に出雲市で開催され、平田高等学校駅伝部男子チームが2年連続2度目の優勝を果たしました。

駅伝部男子チームに所属する柿木中学校出身の田原匠真さん（2年生）は、県大会で4区を快走。逆転リードし、2位のライバル校に2分近い差をつけ、区間賞を獲得しました。

平田高校は、12月26日京都市で開催される全国大会への切符を手にしました。

12月21日に、保護者の田原央さんが表敬訪問され、岩本町長から激励の言葉が送られました。

今後も田原匠真さんのご健闘をお祈りします。



第一回全日本少女空手道選抜大会出場

選抜大会出場

七日市小学校6年生の中野祥太郎さん、七日市小学校2年生の中野麻子さんが、空手の形競技で令和4年2月11日（金）、12日（土）に、仙台グランドイ21で開催される、全日本少年少女空手道選抜大会に出場します。

この大会は、全国各地区から選抜された選手が出場する大会で、お二人は中国地区の代表として選抜されました。

この大会に向けて兄弟で力を合わせて、日々の稽古を積み重ねています。

中野祥太郎さん、麻子さんのご健闘をお祈りします。



〈社会を明るくする運動〉

作文コンテスト

この作文コンテストは、次代を担う小・中学生の皆さんに、日常の家庭生活、学校生活の中で体験したことをもとに、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行などに関して考えたこと、感じたことを作文に書くことを通じて、〈社会を明るくする運動〉に対する理解を深めてもらうことを目的として、毎年、本運動の島根県推進委員会の主催で実施されています。

また、吉賀町推進委員会においても独自で表彰を行っています。今年も町内から御応募いただいた作品の中から、町長賞、教育長賞を選出し、吉賀町保護司から賞状と副賞を贈呈しました。



町長賞「インターネットの陰と陽」
七日市小学校5年 矢野菜乃心さん（右）



教育長賞「言葉の使い方」
蔵木小学校5年 長藤詩歌さん（中央）



吉賀高校×町内小学校コラボ！

あつという間に年が明けて、2022年を迎えました。本年も、吉賀高校・吉賀高校支援室をよろしくお願い致します。2021年の締めくくりには、町内各地で吉賀生と町内小学生のコラボ企画をさせていただきました。今回はそちらの様子を紹介させていただきます。

サクラマス・とーく！

卒業・進学・就職を目前に控えた吉賀高校3年生が、これまでの18年間を振り返り、小学校高学年の子ども達に自分の経験や感じてきたことを伝え、小学生のこれからと一緒に考える「サクラマス・とーく！」を全小学校で開催しました。事前準備をしている時、高校生は小学校の思い出話に花を咲かせながら、一人一人がこれまでの感情の変化や成長をゆっくりと見つめ直していました。実際に一対一で小学生と話してみると、自分の経験を相手にもわかるように話すにはどうすればよいかなど、小学生と「対話」ができるようにする工夫を意識して活動ができました。事前準備や当日の司会など、

全てを高校生が役割分担して創り上げた時間になりました。高校生の姿を見て、小学生の皆さんにも何かが伝わったら嬉しく思います。

七小の5・6年の総合「未来へ」

七日市小学校の5・6年生が取り組んでいる総合的な学習の時間の中で、「未来へ」というテーマの下、多様な人の人生の経験や価値観に触れる時間があります。今回は、吉賀高校の魅力化コーディネーターや吉賀生の各学年1名ずつが、お話をさせていただきますました。大人も生徒も含め吉賀高校には多様な出身地の人があります。経験や価値観は一人一人違う中で、「なぜ吉賀町にいるのか」「何を大事にしてその選択をしたのか」「これから先どんな人になりたいか」を振り返って伝えました。盛りだくさんの内容でしたが、小学生の皆さんの集中力の高さに支えられた時間になりました。

今後、様々な場面で高校生が町内小中学校の児童・生徒の皆さんとコラボさせていただきたいと思っていますので、その際はぜひよろしくお願いたします。また、何かコラボへのアイデアなどがありましたら、是非お伝えください！よろしくお願致します。

令和3年度（第2回）「家族の絆」エッセイ集

吉賀町長賞

当たり前と思っていたこと

柿木小学校 五年 齋藤 悠琥

「行ってきます。」

ぼくがデマンドバスに乗る前に必ず言う言葉です。

「行ってらっしゃい。気をつけてね。」

ひいばあちゃんが見送ってくれる時に、必ず言ってくれる言葉です。

僕のひいばあちゃんは、三才上のお兄ちゃんが小学生になってから今までの8年間、必ずぼく達の朝の見送りをしてくれます。どんなに大雨でもどんなに大雪で寒くても絶対にいっしょに外に出てバスを待ってくれます。

それがずっと当たり前と思っていましたが、おばあちゃんが一日家にいない時があり、見送ってくれる人がだれもいなかった時、とてもさみしい気持ちになりました。

毎朝見送ってくれる人がいることは、とても幸せなこと、おばあちゃんの言葉で毎日元気に出発できるんだと思いました。

「行ってきます。」

「行ってらっしゃい。気をつけてね。」

吉賀町教育長賞

大好きなお父さん、お母さん

柿木小学校 五年 赤松友梨恵

私には、宝物がたくさんあります。その中の一つは、赤色の魚のサンダルです。お父さんとお母さんが買ってくれました。このサンダルを買ってもらったのは二回目です。

私が川のそばに座っていたら、サンダルが落ちて流れてしまいました。私はあわててお母さんをよびました。お母さんはすぐに来てくれました。私はサンダルが流れてしまったことを正直に話しました。私は怒られると思いました。でもお母さんは、

「あら〜。」

と言って全々怒りませんでした。きっと私がうそをつかないで、正直にサンダルを落としてしまったことを話したからだだと思います。新しいサンダルも、その後すぐに買ってくれました。お父さんとお母さんは、私が悪いことをすると怒るけど、正直に話すと怒りません。そんなお父さんとお母さんのことが、私は大好きです。

《寄稿》
今年を追うて

河野 君江

今年も後わずかになり、コロナも減少しつつある中を、オミクロン株が、日本にも新たに入ってきて来た又油断出来なくなった。

そんなコロナの中を今年は、オリンピック、パラリンピックが行われた。最初はどうかと思いつつも、オリンピックでは金27個、銀14個、銅23個、又パラリンピックでは金13個、銀15個、銅23個と見物客の少ない中を立派な成績を収めたのだ。選手もこの日のために、一生懸命頑張ってきたのだ。今年最後と言う人もいただろう。オリンピック、パラリンピックが行われて良かった。ご苦労様でしたと言いたい。

又真鍋淑郎さん90歳が地球温暖化の影響をコンピューターで予測。ノーベル物理学賞が決まった。

こうして喜ばしい事があった、一年でもあった。コロナで何もかも奪われた年でもあった。早く自由に暮らせる日を待っているのだが。

発行 吉賀モラロジー事務所より

入賞作品紹介

《寄稿》

自然と天然

竹中 和博

人々の心を揺るがす言葉に「豊かな自然、天然物」と言うことが有ります。自然がいい、天然なものもいい、多くの人々が声高に叫ぶこのフレーズには一体どんな魅力が潜んでいるのでしょうか？

手付かずの物、人工物を加えてないもの、こうした心の中の気持を、愛しむ感情とは？じゃ逆に人工物、つまり人の手によって作られている物は美しい物、心を引き付けるものはないのでしょうか、と様々な疑問が次々と湧いて来る。ここまで書いて、ふっと思う、作られたものの中にも心揺さぶられる物は沢山有る事を・・・。

そしてもう一つ、人の心の中には、無いものねだり、そこに無いから逆に求める。又、有っても別の物が良く見えると言う事が多々有ると思います。昔から「隣の芝生は青い」ということわざが有る様に他所の物は兎角、良く見えるのです。いつもの風景から少し目を逸らすとそこは別世界になるのです。人の心の中の「無いものねだり」、「隣の芝生は青い」現象が、天然物、自然物をいいもの、憧れへと導いているのだと思います。我が町の風景が、百年後、もっと先まで皆さんの癒となる事を願っています。

《川柳》

マスク顔何時もの苦い顔隠す

岩上 武史

苦い事言わなくなった今の親

大場 博明

若鮎の塩焼きガブリほろ苦さ

石村 菊夫

爺ちゃんが孫に誉められ苦笑い

水上 健二

初恋はあまくてすっぱくほろにがい

橋本 雅夫

母の薬は黒くてにがい熊の胃が

安永 藤子

独り寝の眠剤の薬は苦手かな

田村 民子

青春の苦い思い出よみがえる

斉藤アイ子

鍋こがし苦くなったよ大根が

大庭 和子

園児等の茶会で見せた苦い顔

寺戸美瑛子

ほろ苦さ甘さ引き立て名役者

新洞 朱実

苦いだけ効きめがほしい痛み分け

池下 邦枝

これ苦いそれを私にすすめるか

澤 三智代

山菜の苦みがうまい歳になる

折口 沙羅

感違いGOTTOトラベルトラブルに

村上 毅

《俳句》

綿虫を追うて小さき石車

茅原 久子

鴉鳴く椅子にすわりし案山子かな

三浦 一美

学校の臨休三度や年の暮

村田 綾美

残り火に土掛けて去ぬ冬菜畑

齋藤ツル子

挨拶の後は手をもみストーブへ

河野 由希

花八つ手ポコポコ咲きぬ堀越へて

山崎美智子

故里の雪の遠嶺や豆腐揚げ

大場 博明

向拝の石の窪みや冬はじめ

青木 道子

どこからか金木犀の香かな

村上 毅

《短歌》

初霜の白き刈田に立ち登る

煙ひとすじ人影も無く

佐々田 登

最高の羽生選手の演技みて

希望の光前へとゆける

川口 敦子

この朝しぐれの雨に濡れながら

庭の石路の葉冷たく光る

村上 勝史

出生くすこやかに (12月届出)

村上 斐音 (いお) さん

寛・麻美さんの子

北川 千風悠 (ちふゆ) さん

尊将・珠舞さんの子

お悔みくすらかに (12月届出)

澄川 雄通 さん

金銅 二郎 さん

横田 フジノ さん

松村 春子 さん

石井 民子 さん

中村 アイ子 さん

澄川 トモ子 さん

齋藤 剛 さん

三浦 島雄 さん

中島 定司 さん

山本 光茂 さん

永安 易子 さん

谷口 サチ子 さん

75歳 柿木

88歳 大野原

84歳 九郎原

73歳 有飯

101歳 柿木

82歳 柿木

95歳 下高尻

92歳 福川

98歳 田野原

100歳 田野原

94歳 上高尻

76歳 下須

88歳 注連川

88歳 注連川

寄稿・文芸コーナー 応募方法とお知らせ
 ●毎月1日までに企画課へ提出してください。
 ●寄稿の場合は五〇〇字以内としてください。
 ●楷書で略字を使わず、漢字は常用漢字を用いてふりがなを振ってください。●応募作品は基本的に原文のまま記載しますが原文の意味を損なわない範囲で修正する場合があります。●作品の内容によっては掲載しない場合があります。●応募多数の場合は掲載しない場合があります。●原稿はお返ししません。●掲載希望のコーナー名を記載してください。●掲載の有無は連絡いたしません。●応募された方は右記を了承いただいたものとさせていただきます。

グラントワ
Grand Toit



島根県芸術文化センター
 SHIMANE ARTS CENTER
 石見美術館
 IWAMI ART MUSEUM
 いわみ芸術劇場
 IWAMI ARTS THEATER

【お知らせ】掲載されている内容は、2022年1月5日時点の情報です。
 新型コロナウイルス感染症の影響により、内容が変更になる場合があります。

問合せ 電話 0698-0022 益田市有明町5-15 島根県芸術文化センター「グラントワ」
 TEL: 0856-31-1860 FAX: 0856-31-1884
 E-mail: zaidan@grandtoit.jp http://www.grandtoit.jp



石見美術館コレクション展

A 展示室

「日本絵画にみる中国への憧れ」
 2月9日(水)～4月11日(月)

「石見ゆかりの洋画家たち」
 4月13日(水)～6月20日(月)
 喜多村知《滯船》1972(昭和47)年

B 展示室

「『みる』をめぐる」
 3月16日(水)～4月25日(月)

「根付 超絶技巧!」
 4月27日(水)～6月20日(月)
 宮芳平《黒百合》1934年

C 展示室

「宮芳平の詩と芸術」
 3月9日(水)～4月25日(月)

「かたちを描く 抽象的に／具体的に」
 4月28日(木)～6月20日(月)
 岩本拓郎《無題》1979年

【開館時間】9:30～18:00 (展示室への入場は17:30まで)
 【休館日】毎週火曜日
 【観覧料】企画展・一般1,000円、大学生600円、小中高生300円
 コレクション展・一般300円、大学生200円、小中高生無料
 *障がい者手帳、被爆者健康手帳保持者およびその介助者は入場無料

島根県立石見美術館 島根県芸術文化センター「グラントワ」内

《石見美術館からのお知らせ》メンテナンスのため閉室していた展示室Bでの展示が3月16日(水)から再開いたします。

アマチュアミュージックフェスティバル in MASUDA 2022

根っこに響け! 2022.2.20 (Sun)
 ふれあいホールみと 開場 13:30 / 開演 14:00

今年地元石見のバンドが美都町に集結
 アツいパフォーマンスをお見逃しなく!!

入場料 一般 1,000円 中学・高校生 500円
【全席自由・税込】 ※小学生以下無料 ※無料託児サービスはありません。

明誠高校軽音楽部 / Rity / NEVER SWAP
 Hard Caramel / wolgiV eHT / ロスインゴフェルナンデス
 ROBDNESS / Angels love supreme

www.facebook.com/fes.masuda

グラントワアートサロン 其の十

令和4年 2月23日(水・祝)

14時～16時まで (入場受付13時半より開始)
 グラントワ多目的ギャラリー
 受講料 500円(自由席)
 ※要事前申込/高校生以下無料 / 未就学児入場不可

聴いて、知って、ちよっと喰ってみよう!
浪曲入門講座
 講師 玉川奈々 (浪曲師)
 三味線・演奏 沢村まみ (曲師)

未経験者大歓迎!

島根邦楽集団

第16回定期演奏会

[指揮] 川村泰山
 [賛助出演] 橋本啓山、足立雅楽典、川村葵山

2022年 **3月6日(日)**
 グラントワスタジオ1
 開場 13:30 / 開演 14:00

代表 島根邦楽集団 熊谷雅楽映

入場料 前売 500円(会員400円) ※当日各300円増 / 高校生以下無料
【全席自由】 ※無料託児サービスあり(2/27までに電話予約)

いつでもどこでも音楽祭

春を待ち望む人

3/13 [日] 会場・中庭広場 (雨天時はスタジオ1)
 開場 12:20 開演 12:50 観賞無料 (要事前申込)
 ▼詳細、お申込み

出演 永田正彰 (トロンボーン) 嘉戸絵理香 (ピアノ)

よっしやあ!

~春だ! 太鼓だ! 今福座和太鼓公演!
 今福優率いる「今福座」が
 大森町で太鼓を打つ!

2022.3.12 (土) 全席自由
 一般 2,000円 (当日2,500円)
 中学生以下 1,000円 (当日1,500円)
 未就学児の膝上鑑賞無料 (ただし、お席が必要な場合は有料)

会場・大森町並み交流センター (大田市大森町1490)
 開場 13:30 開演 14:00

プレイガイド | グラントワ総合案内カウンター / 石見銀山大森観光案内所 / 太田市民会館 / ローソンチケット (Lコード: 00000)

グラントワ大ホール・小ホール 耐震改修工事のお知らせ

石見美術館、多目的ギャラリー、スタジオ1・2、中庭広場は、通常どおりご利用できます。

現在、グラントワ大ホール・小ホールおよび大ホールホワイエ天井の耐震改修工事を行っています。大変ご不便をおかけしますが、何卒、ご理解の程、宜しくお願いいたします。

工事完了期日
2023(令和5)年 4月末(予定)まで

いわみ芸術劇場では、大・小ホールの耐震改修工事期間も、県内各地で様々な出張公演を予定しています。広報誌の配布地域から離れた会場の公演も掲載される場合がありますが、ご了承ください。

編集・発行 吉賀町役場企画課 吉賀町ホームページアドレス https://www.town.yoshika.lg.jp 吉賀町メールアドレス 島根県鹿足郡吉賀町六日市750番地 電話 0856-77-1437 FAX 0856-77-1891 info@km.town.yoshika.lg.jp